



◆20世紀を文化で飾る

染付菊唐草文皿  
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

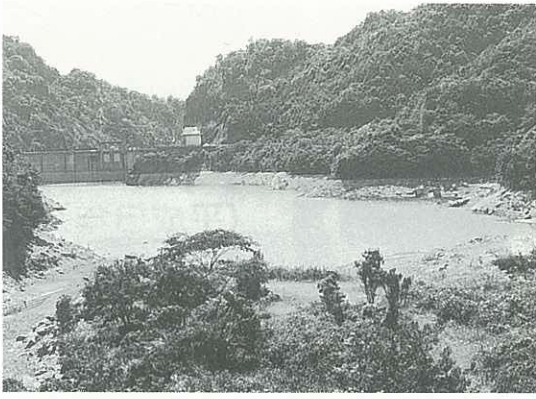
## 第3の人生

主な内容

パブリックインフォメーション……P 2	お年寄りと子どものページ……P 12
特集 第3の人生………P 4	スポーツ………P 13
みんなの広場………P 8	くらしのチャンネル………P 14
文化で町づくり………P 10	お便り………P 16







8月20日 雨が降らないため、竜門ダムは全貯水量の36%・31万トンまで減りました。



7月25日 国見台プールと市内小中学校プールが使用中止になり、子どもには寂しい夏になりました。

7月

7月18日 市に  
渇水対策本部を  
設置しました。

7月25日 節水を呼  
びかけるチラシを全  
戸配布しました。

# 雨なしの 平成6年夏

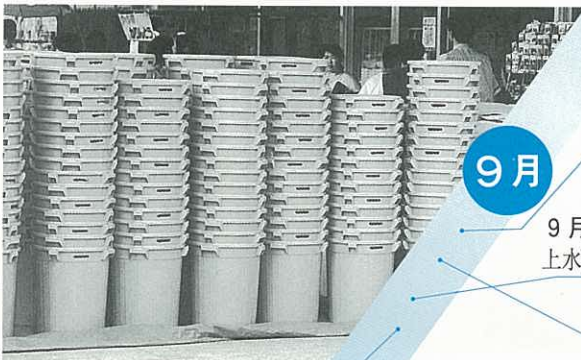
8月

8月25日 工業用水道30%の給水制限を開始しました。

9月1日 熊本県菊池市から“友情の水”1200㎥が届けられました。



8月25日～26日 上水道12時間断水開始。市職員が配水管のバルブの開閉作業を行ないました。



9月

9月3日～4日  
上水道12時間断水再開

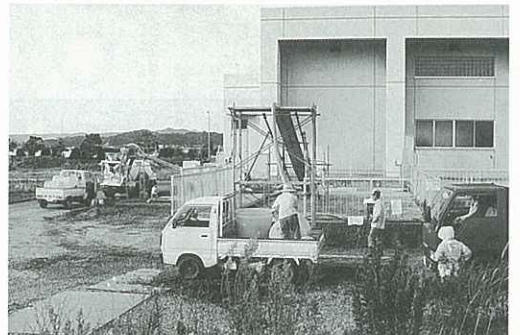
9月4日 市内のスーパーではポリバケツやポリ容器が飛ぶように売られました。



9月2日 市内小中学校の給食もパンや牛乳などの節水メニューに変わりました。



9月10日 水稲の干ばつ被害は、市内全域に及び、2000%を超える水田に被害が出ました。



9月5日 農業用水不足のため、浄化センターでは放流水を求めるタンク積載車が列をつくりました。



## 平成6年第3回定例市議会

# 渇水対策に論議が集中

伊万里市議会第3回定例会が、9月5日から22日までの18日間開かれました。今回の議会では、市長提出の条例議案8件、予算議案6件、決算議案12件のあわせて26件の議案審議や議員提出議案の審議、一般市政に対する質問、意見書の審議などが行われました。審議の結果、決算議案を除くすべての議案が原案どおり可決され、継続審議となった決算議案は今議会で設置された決算審査特別委員会で審議されることになりました。

今回の議会の主な内容は次のとおりです。

### 条例議案・予算議案等

- 報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例を制定：来年7月にオープンする新図書館に非常勤の図書館司書を採用して報酬を支給できるように定めました。
- 国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定：従来の育児手当金を廃止して、助産費とあわせて出産育児一時金として30万円を支給するよう定めました。
- 環境保全条例の一部を改正する条例を制定：国で公害対策基本法に代わり環境基本法が制定されたため条例を整備しました。
- 非常勤消防団員に係る退職報酬金の支給に関する条例の一部を改正する条例を制定：消防団員の退職報酬金を増額しました。
- 火災予防条例の一部を改正する条例を制定：危険物等の指定数量未満の貯蔵または技術上の

基準の違反者に対する罰金の額を引き上げました。

●体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定：牧島小学校と松浦運動広場に新設した夜間照明施設を市の体育施設に加え、あわせて松浦運動広場の夜間照明施設と改築した国見台野球場の使用料などを定めました。

●市民病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例を制定：国において入院患者の食事代の患者負担制度が導入されたため、入院時食事療養に要する費用の額の算定方法などを変更しました。

●重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例を制定：助成対象を3級の身体障害者で、知能指数50以下の精神薄弱者まで広げました。

●平成6年度一般会計補正予算について：8億1464万円を追加して今年度の予算総額を225億9027万円にしました。

### 議員提出議案

●特別委員会の設置について  
企業会計決算審査特別委員会と一般会計及び特別会計決算審査特別委員会の2特別委員会を設置されました。

### 一般市政に対する質問

一般質問が3日間行われ、今回の渇水対策など市政をめぐる諸問題について議員23人から質問がなされました。

### 委員会報告

各常任委員会に付託された議案は原案どおり可決すべきものと決定されましたが、市長に対し次の要望がなされました。

●総務委員会 ①消防団員の出勤報奨金は、現在1回850円であるが、県内7市に比べて低額である。早急に改善を。

●文教厚生委員会 ①低所得者や乳幼児、高齢者などに負担増を招く法律改正は事前の十分な周知期間が必要である。市長会等で協議し、国、県に要望を。

●産業経済委員会 ①鉱害復旧について、平成8年度までに81億円の事業を抱えているが、現在の市職員体制では事業への対応が困難。この事業に見合った職員体制づくりを。

②水資源を確保し、ため池の水機能を高めるため、ため池の汚泥のしゅんせつやかさ上げが必要。その対応を。

●建設委員会 ①建設部と水道部は連絡を取り合い、工事後に問題を残さないように対応を。

②11月以降の通常渇水には、今回の渇水を教訓にして対応を。

●議会運営委員会 ①市議会議員の定数削減については、継続審査とすることが決まりました。

### 意見書

議員から次の意見書が提出され、結果は次のとおりです。

●港湾・海岸事業の大幅な予算確保に関する意見書：可決

●戦後補償問題について早期解決を求める意見書：可決

●戦後補償問題について意見書の提出を求める請願：採択

●高校入学選抜方法の改正実施の延期を求める請願：継続審査

## 国見台野球場改築が完了 市民野球の殿堂に

平成5年度から総事業費4億4600万円をかけて工事を進めてきた国見台野球場の改築事業が完了し、9月24日に竣工式が行われました。当野球場は昭和45年に建設されて市民に親しまれてきましたが、老朽化が著しいため今回改築したものです。

改築した野球場は、両翼94mを100mに広げたほか、内外野フェンスをラバーフェンスとし、ブルペンも新しく設けました。また、県内では初めて放送室から得点表示などの操作ができる磁気反転式スコアボードを設置し、市民野球の殿堂にふさわしい施設になりました。

市民のみなさんの使用は、10月1日から、早速、1日と2日には県体試合が行われます。





友人と道草をしながら学校へ通ったあの古きよき時代。学校を出て、家族のために夢中で働いた実年の時代。そして、やっとたどりついた人生総仕上げの第3の時代。

9月は、敬老会などお年寄りを敬う行事が市内各所で行われ、長寿を喜ぶお年寄りの笑顔が見られました。

人生80年時代を迎え、60歳以降残り20年ほどある第3の人生をいかに幸せに暮らしていくかは、長寿社会のなかに生きる私たちの大きな課題になっています。

今回は、この「第3の人生」について考えてみました。

## 急速に進む市内の高齢化

左の表は、昭和45年から平成5年までの市内の高齢者（65歳以上）人口の推移を表したものです。総人口は、この23年間に1400人ほど減っていますが、高齢者人口は逆に6149人が

区分	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成5年	
総人口	61,561	60,913	61,243	62,044	60,882	60,168	
65歳以上人口	6,149	6,959	7,789	8,691	10,026	11,075	
老人人口比率	10.0	11.4	12.7	14.0	16.5	18.4	
老人人口比率	全国	7.1	7.9	9.1	10.3	12.0	13.5
	佐賀県	9.3	10.7	11.8	13.0	15.1	16.8

### 市内の高齢化の推移

ら1万75人へと、約1.6倍にも増えています。

また、市内の総人口に占める高齢者の割合は昭和45年が10%、平成5年が18.4%で2倍近くに増え、全国・県平均と比較してもその割合は高くなっています。

このように、市内の高齢化は急速に進んでいます。

### 長寿を喜ぶ社会を

急速な高齢化は、それだけ長寿が増えるということであり、高齢者の健康管理や生活環境保持などが良好に行われていることの現れともいえます。しかし反面、高齢社会は寝たきりや痴ほうなどのお年寄りを増加させ、市内でも援護が必要なお年寄りは現在1000人を超えています。このように高齢社会は喜びと悲哀の両面をもたらすものですが、すべてのお年寄りが長寿を喜び合えるような社会をつくり出すことが大切です。



# 第3の人生

# だれもが幸せに

# 暮らしたい



## 百歳までの 予定はいつばい



黒川町大黒川  
福川廣治さん(92)

昭和天皇と同じ年の生まれで、今年の11月で93歳になります。昭和10年ごろは宮大工をし、そのころ通信教育で大日本帝國建築学会の2級建築士の資格を取りました。その後、炭鉱の請負業になり、そ

して建築土木の仕事をしてきました。80歳になったので、息子に仕事を譲ってゲートボールを始めましたが、「これで一生を終わつたらいかん」と思い、昔の宮大工の経験を生かして2坪ほどの木製の「五重の塔」作りを始めました。今は、二つ目を作っていますが、一つ目は老人福祉大会で金賞をもらいました。

一基に2年はかかりますが、今後は五重の塔よりむずかしい「多宝塔」に挑戦し、百歳までには多宝塔二つと名古屋城一つを作ろうと思います。そのあとのことは考えていません(笑)。



山代町城  
石橋シズコさん(90)

## 編物が 命つなぎ

子守をしていたすそ孫が保育園に行き始めてから、老人会の編物教室に行くようになりました。そうですね、70歳のころからです。もう20年も前のことになりました。おかげで、今も月2回の教室には

欠かさずに出かけています。振り返ってみれば、終戦後、主人を亡くし、両親といっしょに農業をしてきました。当時、長男はまだ9歳でいろいろ苦労もしました。しかし、今思えば「よく90歳まで生きられたな」と自分でも感心しています。

今は、編物が一番の楽しみで、気がついたらいつの間にか膝の上ののっぺいしています。編物が命つなぎになっているようです(笑)。老人福祉大会では編物で6年続けて入賞していますので、これからもいい作品を作り続けようと思っています。

## 老後はどう過ごせばいいの?

高齢社会では、すべての人が長寿を喜び合えるような社会をつくるのが大切です。

そのためには、家族、家計、健康、仕事、住宅、社会活動など高齢者を取り巻くさまざまな環境が整備され、高齢者自らが経済的・肉体的・精神的な面において自立できる明るい長寿社会でなければなりません。

老後のライフサイクルをみると、世帯の類型は核家族から高齢者夫婦世帯に移行し、配偶者の死亡により高齢者単身世帯へと移行します。特に、女性の場合は平均余命が男性より長いため、夫との死別後も老後生活が長く続くこととなります。

一般的に、高齢者は仕事からの引退により社会的役割の低下、子どもの独立や配偶者との死別などによって孤独に陥ったり生きがいを失うことが多くなります。特に、日本人には仕事を生きがいとする人が多く、仕事からの引退が老後の生きがいに大きな影響を与えています。

## 趣味を持つことが 人生80年代のカギ

下段のグラフは、平成4年度に市内の65歳以上の高齢者を対

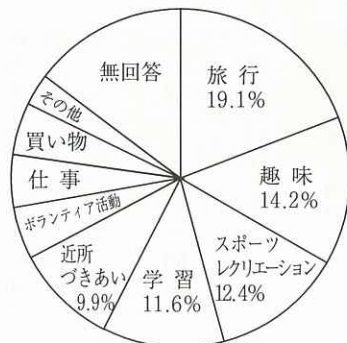
象に実施した「高齢者ニーズ調査」の結果を表したものです。

Q1の今後したいことは、の問いには、旅行・趣味・スポーツなど、いわゆる広い意味での趣味が多くなっていますが、Q2の今していることは、の問いには、何もしていないと答えた人が最も多く、趣味と答えた人は4番目になっています。また、Q3の今の生きがいは、の問いには、働くことが最も多く、趣味は4番目です。このように、市内ではお年寄りが本来したいと思っていることと、現実に行っていることが分かります。

欧米では高齢者のほとんどが生きがいとして5〜8種類の趣味を持っているといわれます。反面、日本の高齢者は3種類の趣味しかなく、趣味活動が非常に低調になっています。また、社会活動への参加についても外国の高齢者と比較して日本では参加が低調といわれています。趣味イコール生きがいと一概にいえませんが、仕事からの引退が老後生活に大きな影響を与えているなかでは、趣味を持つことは人生80年代を幸せに暮らすためのカギになりそうです。

## 高齢者ニーズ調査から

Q1 今後したいことは?



Q2 今、していることは?



Q3 今の生きがいは?





# 元気に老いたい！でも…

人はだれでも家族などに迷惑をかけず、元気に老いたいと願っています。しかし、年齢とともに確実に身体は弱まります。市では、介護などが必要なお年寄りやその家族にいろいろな福祉サービスを行っています。その主なものを紹介します。ご利用ください。

## 市の老人福祉サービスの紹介



### 在宅介護の悩み 支援センターまで

ホームヘルパーの派遣を頼みたい、デイサービスやショートステイ、入浴サービスを利用したい。でも、その手続きが分からない…。寝たきりのお年寄りや身体が弱いお年寄り、また、そのようなお年寄りを抱える家族には、生活や介護の面でいろいろな困りごとや悩みがあります。

市では、このような悩みの相談に応じる窓口として「在宅介護支援センター」を特別養護老人ホームなど市内4か所に24時間体制で開設しています。支援センターでは専門相談員が①在宅介護相談②介護用品紹介③介護方法指導④訪問指導⑤福祉サービス利用の申請手続き代行などを行います。お気軽にご相談ください。

〈在宅介護支援センター〉

- ・長生園(立花町 ☎23115)
- ・敬愛園(黒川町 ☎272101)
- ・楽寿園(二里町 ☎231680)
- ・西光苑(山代町 ☎284878)

## ホームヘルプサービス

一人暮らしや寝たきりで、介護や家事の手伝いが必要な家庭にホームヘルパーが週2回ほど訪問しお世話をします。

### 〈サービスの内容〉

- ・介護の手伝い(食事・入浴・衣類着脱の介護、通院の介護など)
- ・家事の手伝い(調理、洗濯、掃除、買い物など)
- ・助言、相談など

### 〈利用料〉

- ・所得税非課税世帯は無料。所得税課税世帯は税額によって0円～900円(1時間当たり)

### 〈実施機関〉

長生園・敬愛園・社会福祉協議会

## ショートステイ

寝たきりや痴ほう性のお年寄りを介護している家族などが、病気や冠婚葬祭、旅行、介護疲れなどの休養で一時的に自宅で介護ができない場合に、特別養護老人ホームでお世話をします。

期間は原則として7日以内。ただし、期間延長がやむを得ないと認められる場合は、必要最小限の範囲で延長することができます。

### 〈利用料〉

- ・1日当たり2090円。生活保護世帯の場合は無料の場合があります。

### 〈実施機関〉

長生園・敬愛園

## デイサービス

寝たきりや身体の弱いお年寄りを週1回、リフト付きのマイクロバスでデイサービスセンターまで日帰りで送迎し、入浴や食事サービス、楽しい健康訓練、ゲーム、カラオケ大会などを行います。

### 〈サービスの内容〉

- ・入浴・給食サービス
- ・健康チェック
- ・日常動作訓練
- ・ゲーム、カラオケなど

### 〈利用料〉

- ・昼食代などとして1日当たり500円

### 〈実施機関〉

長生園・敬愛園

## 日常生活用具の給付

寝たきりや一人暮らしのお年寄り、または重度の身体障害者のみなさんの日常生活をお手伝いするため、生活に必要な用具を給付したり貸し出したりします。

### 〈給付・貸与品目〉

- ・給付品目…特殊ベッド、紙おむつ、マットレス、エアーマット、入浴補助用具、腰掛け便座など
- ・貸与品目…特殊ベッド、車いす、老人用電話、歩行器など

### 〈利用料〉

- ・生活中心者の前年の所得税の課税状況により費用負担があります。

### 〈実施機関〉

市福祉事務所



はつとひといき

いわいのちょうじゅばんづけ  
伊万里市祝長寿番付

鶴		龜	
山口 タカ 106歳 (黒川町椿原)	横綱	小隈 エイ 102歳 (二里町大里)	
原田 シカ 101歳 (南波多町水留)	大関	野林 ユキ 100歳 (東山代町天神)	
幸松 トヨ 100歳 (東山代町川内野)	関脇	島山 マサ 99歳 (南波多町重橋)	
熊川 ナツ 99歳 (南波多町水留)	小結	松尾 カノ 98歳 (瀬戸町中通)	
田代 リエ 98歳 (大川町立川)	前頭へ	中島 エツ 98歳 (松浦町中通)	
井手ヤスヨ 98歳 (南波多町原屋敷)	前頭こ	原田三治郎 98歳 (立花町長生園)	
宮本 トシ 97歳 (黒川町畑川内)	前頭三	徳田 ミト 97歳 (山代町浦崎)	
古川 ミエ 97歳 (松浦町宿分)	前頭四	市原 ハル 97歳 (山代町城)	
前田 ツヨ 97歳 (立花町西円蔵寺)	前頭五	津上 仁平 97歳 (瀬戸町早里)	
古賀 セツ 97歳 (松浦町村分)	前頭六	山口 ミツ 97歳 (山代町楠久)	

(名簿は9月26日現在、敬称略、同年齢は生年月日順)

山口タカさん  
県内一の長寿者に

黒川町椿原の山口タカさんが、8月20日に満106歳の誕生日を迎えられました。今年からは県内一の長寿者です。9月6日には川本伊万里市長、同13日には井本佐賀県知



事が山口さん宅を訪問して羽毛布団やわらべ人形などを贈り、タカさんの長寿を祝いました。タカさんは、今年の猛暑のせ

い或少し体調を崩し、現在は眠ったり座ったりの状態ですが、三度の食事はきちんと取り、元来、耳が遠いため家族とは筆談ながら会話をされるなど意識もしっかりとしておられます。

男性市内一は  
原田三治郎さん

市内男性の最高齢は立花町富士町の原田三治郎さんで、明治29年6月18日生まれの98歳です。



9月6日には川本市市長が、長生園に入園中の原田さんを訪問し、ポロシャツなどの記念品を贈り長寿を祝いました。原田さんは、98歳とは思えないほど元気で、若いころの思い出をはっきりとした口調で話されています。毎日の日課は5kmの散歩だそうです。

みんなで取り組もう

“お年寄りがいきいきと暮せるまちづくり”

元気なお年寄りには生きがいと健康を。援護が必要なお年寄りには保健と福祉サービスを。

21世紀の超高齢社会に向けて各種の高齢者政策が進められますが、その究極の目的は、すべての高齢者が安心して生きがいをもって豊かな老後を送るようすることにあります。

そのためには、高齢者福祉の増進は社会全体の責務と受けとめ、高齢者をもつ家族や行政だけではなく民間企業やボランティア、そして市民全体が一体となって取り組むことが必要です。民間施設での障害者用トイレの改善、商店入口段差の改良、給食サービスの普及などをさらに充実させなければなりません。

「心豊かな長寿のまち」宣言

私たち伊万里市民は、多年にわたり郷土の発展を育ててこられた先人に感謝し、その長い人生で培った技と知恵に学び今と未来に生かします。

このまちは、高齢者を敬い、子どもたちを明るく健やかに育み、ともに励まし合って心のかよった活力ある長寿のまちづくりをめざします。

ここに、決意を新たに、議会・行政機関・住民が一体となって、だれもが安心できる「心豊かな長寿のまち」とすることを宣言します。

平成六年三月二十三日 伊万里市議会



○デイサービスを楽しむお年寄りのみなさん。

市は、今年度の施政方針のなかで「お年寄りがいきいきと暮せるまちづくり」を掲げ、今年度から、長寿村建設をにらんだ「ふるさと21健康長寿のまちづくり事業」や昨年度に策定した老人保健福祉計画の具体的な事業に取り組みしています。



# みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎2111・内線207)



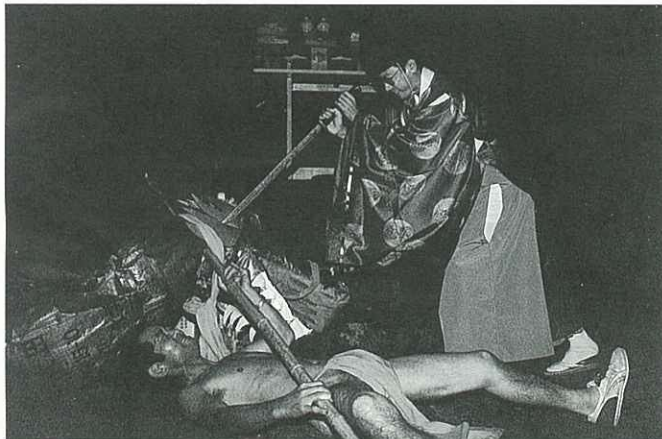
## ④福岡ドームで伊万里牛キャンペーン (9月10日)

伊万里牛を福岡ドームでPRしようと、伊万里牛キャンペーンが行われました。この日のカードはダイエー・西武戦とだけあって入場者は4万8000人。

女みこしの姿をした市キャンペーンレディーが両球団監督に伊万里牛と洋ランを贈るセレモニーや山代東球友会の種元主税君による始球式、入場者100人に伊万里牛が当たるラッキープレゼントなどが行われ、この様子は福岡ドームの大型スクリーンにも映し出されて入場者に伊万里牛をアピールしました。

## ③南波多町で雨乞い行事“竜流し” (8月20日)

干ばつ被害に悩む南波多町の農家の人たちが、大正時代末期に行われたと伝承される雨乞い行事“竜流し”を70年ぶりに行いました。暴れ竜を倒し、その竜の死臭を嫌った天が雨を降らせて洗い流すという古来の儀式を行い、雨を祈願しました。



## ⑤交通安全キャラバン隊が伊万里市でリレー (9月5日)

交通事故防止を訴えて全国をリレーする全国交通安全母の会連合会のキャラバン隊が長崎県から佐賀県に入り、伊万里市で引継式が行われました。キャラバン隊は、県内各地を3日間巡回し、県民に交通安全を呼びかけました。



## ④「伊万里の川と海を大切に」と標語募集 (8月30日)

伊万里の川と海を愛する会(貞方英嗣会長、70人)は、小中学生を対象に「伊万里の川と海を大切に」をテーマに環境保全に関する標語を募集しました。全部で522人から約700点の応募があり、最優秀賞に小学生の部で松下浩司君(波東小)、中学生の部で山口秀一郎君(啓成中)の作品が選ばれました。



④有田川カワニバルのガレージセール盛況 (8月28日)  
第2回「有田川カワニバル」が里小前の有田川河川敷で行われ、終日にぎわいました。特にガレージセールには24店の出店があり、皿や洋服、自転車、ステレオ、クッキーなどが好評のようでした。



## わが家のアルバム



橋口 麗ちゃん (21か月)  
★節男・恵子さんの2女  
★山代町福川内

パパの仕事の手伝いでママがいつもおうちにいるのでうれしいな。一番かわいがってくれるのはパパかな。でもお姉ちゃんやお兄ちゃんも遊んでくれるよ。動物が大好きだから、犬や猫のぬいぐるみをいっぱい持っているの。



病気をせず、のびのび健康に育ってほしい。人の痛みがわかる心のあたたかい子どもになってね。

## ほほえみさん



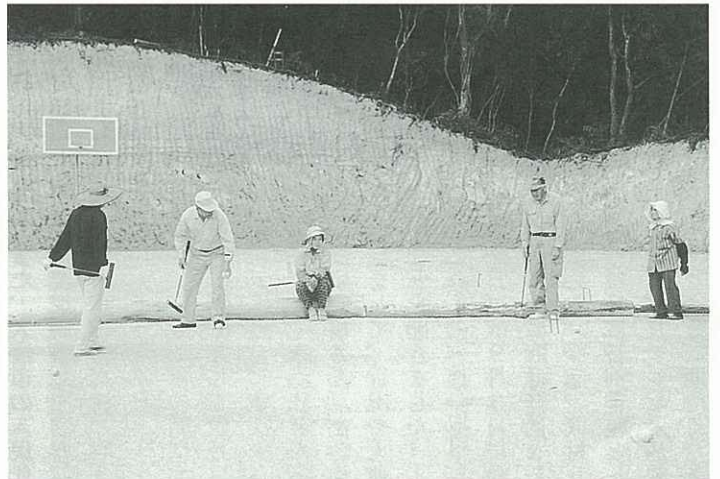
小宮 巳奈さん (22歳)  
★黒川町名村団地 (てんびん座、O型)

福岡ドームの伊万里牛キャンペーンに女みこしの衣裳で出場した巳奈さん。オープニングセレモニーでダイエーの根本監督に伊万里牛を手渡しました。プロ野球では、大学が広島の関係で広島カープの大ファンとか。

名村造船の人事課に勤めて1年目で趣味はクラシックギターの演奏。将来の夢は、結婚してアットホームな家庭をつくり、子どもに手作りお菓子や料理を食べさせたいそうです。

### 市内給油所の女性職員が「一日救急隊員」(9月9日)

消防本部は、救急車の正しい利用や応急手当の普及を図るため市内給油所の女性職員5人を一日救急隊員に任命し、救急車や司令室の見学、救急蘇生法等を学んでもらいました。



### 波多津町井野尾に手造り運動広場が完成(8月21日)

波多津町井野尾区(前田久年区長、37戸)に待望の運動広場が誕生しました。運動広場は、ゲートボール場が3面、バスケットボールのハーフコートが1面の約4000平方メートルの広さで、地区住民が総出をして実質2週間で完成させたものです。



### 全国下水道促進デーを前に街頭キャンペーン(9月9日)

9月10日の「全国下水道促進デー」を前に、市は街頭キャンペーンを行いました。下水道の役割と重要性を認識してもらおうと玉屋とダイエー、佐賀銀行前の3か所でチラシやティッシュペーパーを配り、通行人などに下水道への理解と協力を呼びかけました。



## 大連取材訪中団を派遣

# 伊万里ケーブルテレビが大連取材

中国・大連市と伊万里市の友好交流は、今年で7年目を迎えています。その間、平成4年には大連電視台（大連市のテレビ局）が伊万里市を訪れ、トンテントン祭りや市内の観光地などを取材し、その模様を大連市民にテレビで紹介しました。

そこで、今回、伊万里市は大連市の産業や教育文化、市民生活、そして、伊万里市で研修を受けて帰国した研修生の活躍ぶりなどを取材するため、市内の取材スタッフを「伊万里市大連取材訪中団」として8月27日から9月3日まで大連市に派遣しました。スタッフは、伊万里ケ



取材した大連・経済開発区。

ーブルテレビジョン（池永栄二社長）のカメラマンや市職員など5人で、8日間にわたり大連市の現状を綿密に取材しました。今回、取材した場所は、戦前の建物がそのまま残り、今もなお銀行やホテルとして利用されている中山広場周辺や大連市で外資系企業が集積する経済開発区のなかに立地するキャノンなど

の日本企業、国際博覧センターで開かれていた「大連国際フアッション祭」、大連駅、大連電視台、満州鉄道旧舎、朝市と太極拳の風景、観光地、そして伊万里市で研修した農業研修生



縫製研修生として伊万里市で研修した姚曉梅さんを取材。

「大連で実った伊万里ナシ」を現地取材するスタッフ。



や水産研修生、縫製研修生などが活躍するナシ栽培団地やエビ養殖場、縫製工場などです。

また、大連市の人民代表大会の林慶民副書記を訪ね、大連市と伊万里市の交流の将来性などについてインタビューを行ったほか、交流7年の間に大連市からの研修生として伊万里市で学んだ尹妹さん、董文永さん、宋畢徳さん、李洪恩さん、劉偉さん、姚曉梅さん、高冬梅さんに再会をして、近況や大連市の状況などを聞きました。

これらの一連の取材を終えて、スタッフは9月3日に帰国して川本市長に取材経過などを報告しました。今回、取材した内容は、11月に特別番組として伊万里ケーブルテレビで放映されます。どうぞご期待ください。

## 郷土の文化財

郷土の天然記念物シリーズ⑦

# 大川のケンポ梨

佐賀県下でも2例しかない希少な木

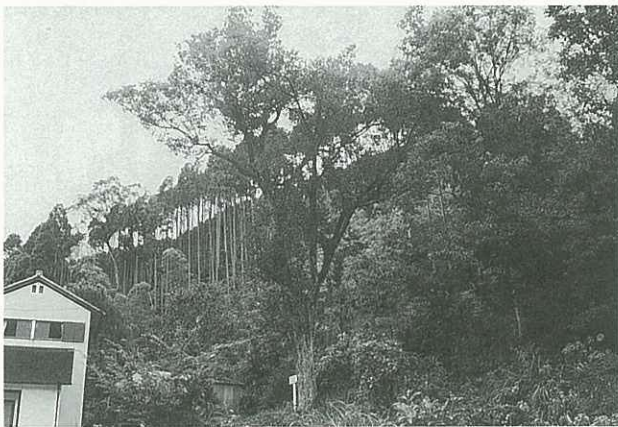
大川町川西の田中辰起さんのお宅の庭先に、ケンポ梨の木があります。ケンポ梨は、平地に近い山野にはえる落葉高木です。お宅の庭先に、ケンポ梨の木が

「梨」という名がついていますが、梨はバラ科で、ケンポ梨はクロウメモドキ科に属していますから、まったく種類の違う木です。

6月〜7月ごろ、枝の先に淡い緑色の可憐な小花を、開いた房状に多数つけ、11月ぐらいに、人間の耳のような形をした実を熟し、小枝と一緒に地上に落とします。

その実は甘ずっぱく、梨の味によく似ていることから「ケンポ梨」という名がついたと考えられます。

昔は、近所の子どもたちがたくさん集まってきて、甘い実を食べ





## 東山代町の祐造坊遺跡から「たたら」跡

# 幕末の鍋島藩御用製鉄炉跡か？

伊万里市東山代町白幡の祐造坊遺跡から江戸末期に造られたと思われる「たたら」と呼ばれた製鉄炉跡が見つかりました。九州で確認できたのは8例目で県内では初めてのことです。

「たたら」とは、中央部に製鉄炉があり、その両側に空気を送るふいご部を設け、製鉄炉へ砂鉄と木炭を交互に入れて砂鉄を精錬、鉄を製造するものです。同遺跡は、有田川河口の集落の中にあり、市道拡幅工事に伴って発掘調査をした結果、遺構が良好に残っていることが分かりました。

今回確認されたのは、製鉄炉の地下施設の湿気抜きで「小舟」と呼ばれる部分で、高さ1メートル、

幅0.8メートル、長さは6メートルのものと推定されます。

安政4年（1957）の松浦郡山代郷図に製鉄炉と思われる建物が描いてあり、地元の文書資料である前川家日記にも製鉄炉の見物に行つたとの記述があることから江戸末期のころに設置されたものと考えられます。

調査を担当した文化財の専門員は、「近くに砂鉄の産地もなく、どんな目的でどうして伊万里に設置され、どんな人が生産していたのか分からない。砂鉄を分析すれば産地が特定できるだろうし、産地が分かれば、技術者が誰か分かるかもしれない」と話しています。

工事を一部変更して遺構部分は残すことにし、埋め戻して保存することになりました。

今後は、出土した鉄くずの分析や文獻の再調査などによって、砂鉄の産地や鍋島藩の地金づくり、反射炉建設などとの関連についての解明が期待されています。



◎ 今回の調査で確認できた「たたら」跡。

## 女性文化教養講座がスタート

# 学習活動で積極的に地域社会参加を

今回で3回目を迎えた女性文化教養講座が9月13日、中央公民館で始まりました。

この講座は、市内在住の女性を対象に積極的な学習活動とおして文化教養の習得に努め、



◎ 講義をする真弓智恵子さん。

地域社会への参加を促進するために開かれたものです。

7月に誕生した市女性政策室の松永恵子室長も参加して「私のポストをどう使ったらいいか、みなさんからの意見や要望をお聞かせください。お気軽にご連絡をください」とあいさつしました。講座には、会場いっぱい92人の参加があり、女性の学習意欲の高さが伺われました。

早速、第1回目の講座が行われ、佐賀新聞社文化部の真弓智恵子さんが「くらしと文化」と題して講演。東山代町里の出身で入社6年目の真弓さんは、1

## こちらは…初級韓国語教室

# 韓国のごとびや文化を学んで国際交流

初級韓国語教室が9月6日、市民センターで始まりました。

市国際交流室が地域国際化時代に対応するため、市民に外国のことばや文化に接しながら国際交流を理解してもらおうと開いたものです。

韓国語教室の講師には、有田町在住で日韓交流ジャーナリストの兪華濤さんが3年連続で務

めています。

29人の受講生は、自己紹介をした後、講義を受けましたが、在日22年になる兪さんのユーモアあふれる話術に引き込まれ、終了時間を忘れるほど和気あいあいの中で教室は行われました。

教室は、来年の3月まで毎週火曜日に開かれ、全26回のコースで行われます。

◎ 受講生でいっぱいになった会場。



児の母でありながら新聞記者を続け、取材をとおして体験した働く女性の問題点などをテーマに受講者に分かりやすいように講演しました。

この女性文化教養講座は、来年の2月まで10回のコースで開かれることになっています。



◎ 受講生の自己紹介が始まった初級韓国語教室。



# お年寄りと 子どもの ページ

久原二区長寿会が恒例の奉仕活動

## お年寄りが駅をきれいに化粧直し

久原二区長寿会（山口源次会長、105人）は、社会奉仕活動として毎年この時期に久原駅周辺の清掃を行っています。

今年で7回目となった

9月20日の作業には会員35人が定刻の8時に集まり、花壇の雑草取りや樹木のせん定、空き缶拾いと色々な作業に取りかかりました。草刈り機を持って参加した元気なお年寄りもあり、会員は与えられた持ち場をてきぱきとこなし、1時間半で駅やその周辺はすっかりきれいになりました。

山口会長は、「毎年のことなのでみんな協力して集まってくれます。こ



れからも体が続く限り駅の清掃を続けていこうとみんな張り切っています」と流れる汗をふきながら、話してくれました。



## 四季の詩

黒髪山の夕日飛びつく初紅葉

脇田町脇田 松尾鉄仙

谷崎の「寂」と彫られし墓碑の秋

紅葉のさまに想ひを馳せり  
東山代町里 出雲清子



## 大川保育園でスイカ騒動 種を育てて2度も食べたよ

大川保育園（橋口俊子園長、117人）で、この夏、ちよつとしたスイカ騒動がありました。そもその話は...。6月のおやつで園児たちはスイカを食べ、花壇に種をベッベッベッ。すると、その種から芽が出て、みるみるツルが伸び、いつの間にか

小さなスイカがなり始めました。まさか、と思いつながら水や肥料をやつたところ、大きくなり、朝顔の垣根にブラブラ。園児を送迎するおじいちゃんもワラを持ってきたりの騒動で、とうとう8月30日には、2つになったスイカを食べちゃいました。



山代東球友会と伊万里愛球会

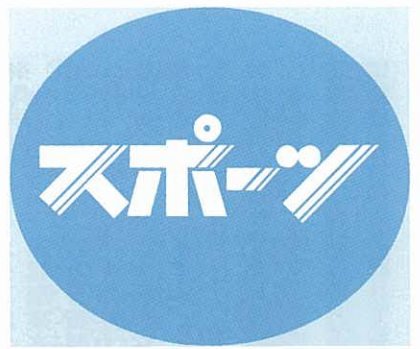
## あこがれの福岡ドームで野球観戦

市内の少年野球チーム、山代東球友会と伊万里愛球会のあわせて41人は、9月10日に福岡ドームで行われた伊万里牛キャンペーンに参加しました。プロ野球ダイエー・西武戦でのキャンペーンを盛り上げるために招待されたものです。部員たちは、

試合前には特別にグラウンドに降りて、ダイエーの選手と記念撮影などを行いました。

試合では、ダイエーの秋山選手や西武の清原選手のプレーを目の前で見学でき、子どもたちにとって思い出深い一日となりました。





### 10月のスポーツ

- 7日(金)
  - 県中体連陸上競技大会  
9時開会 国見台陸上競技場
- 9日(日)
  - 市内小学校陸上運動会  
8時15分開会 国見台陸上競技場
- 16日(日)
  - 波多津町ウォークラリー大会  
9時半開会 波多津公民館
- 20日(木)
  - 伊西地区中体連駅伝競走大会  
9時開会 国見台陸上競技場
- 30日(日)
  - 南波多町内一周駅伝大会  
8時半開会 重橋公民館
  - 波多津町内一周駅伝大会  
12時半開会 木場公民館

## 佐賀商業と長崎北陽台が国見台対決

# 10月23日・甲子園の感動をふたたび

国見台野球場改築落成を記念して10月23日、今年の夏の甲子園大会で全国制覇を果たした佐賀商業高校とベスト8に勝ち残った長崎北陽台高校を招き、あの甲子園での青春のドラマが伊万里で再現されます。

両校の甲子園出場メンバーによる対戦をはじめ、両校の新チーム(1、2年生)と市内高校

チームとの対戦もあり、熱戦が大いに期待されます。当日は駐車場が不足しますので、車は相乗りでおいでください。

● 日時 10月23日(日)  
8時開門 9時開始式

● 会場 国見台野球場

● 対戦カード(開始予定時刻)

- ① 佐賀商業ー長崎北陽台(9時30分)
- ② 佐賀商業ー伊万里市内高校(12時30分)
- ③ 長崎北陽台ー伊万里市内高校(15時)

● 入場料 無料

メインスタンドは10000人の収容人員ですので先着順とさせていただきます。その他の人は、外野スタンドでの観戦となりますので、ご了承ください。

● 問合せ先 市体育保健課  
(☎)23 2111 内線465



## 子ども会ミニバレー県大会

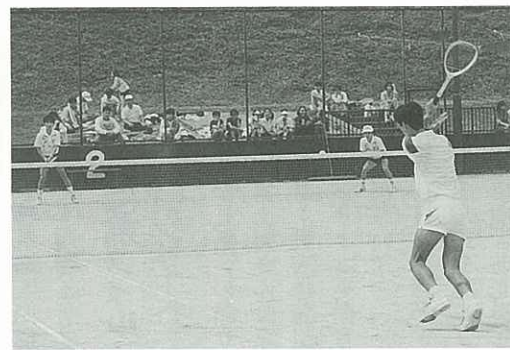
# 川西(伊万里)が優勝

市子ども会ミニバレーボール大会で優勝した川西(伊万里町)チームは、市代表として神埼郡で行われた県大会に出場しました。

持ち前のチームワークで予選リーグを順調に勝ち抜き、決勝でも芦刈町の道免チームに快勝し、見事初優勝を成し遂げました。



## 第3回会長杯争奪ソフトテニス大会 市内の5ペア健闘、ベスト8進出



市ソフトテニス連盟(堀田和則会長、35人)主催の伊万里市会長杯争奪ソフトテニス大会が9月18日、国見台庭球場で開かれました。大会には76組・152人が参加し、熱戦を繰り広げました。市内ペアでは5ペアがベスト8に進みましたが、準決勝進出はなりませんでした。(各部の優勝者は次のとおり)

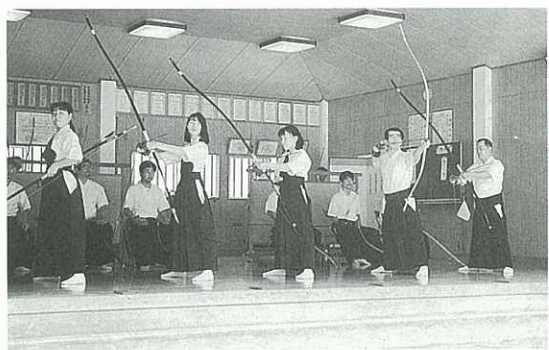
男子1部 佐伯、山下組(唐津)  
男子2部 大谷、北組(武雄)  
女子の部 岸本、平松組(玄海)

## 第12回正鶴会弓道大会

# 男子 中島二段(伊万里市)3位入賞

伊万里正鶴会(平井満会長、30人)主催の弓道大会が国見台弓道場で9月18日に開かれました。県内外から126人が参加して熱戦が展開され、地元の中島二段が健闘して三位に入賞しました。上位の成績は、次のとおりです。(敬称略)

- (男子の部) 優勝 真崎孝之(長崎市) 2位 樫本純二(佐賀市) 3位 中島一郎(伊万里市)
- (女子の部) 優勝 笠原 都(鹿島市) 2位 下川梨江(大村市) 3位 今坂順子(長崎市)





## お知らせ

### 来年は地方選挙の年 明るい選挙を

来年は、4月に県議会議員、

県知事・市議会議員、7月に参議院議員通常選挙が行われます。市内から選挙違反者を出さないよう次のことを守りましょう。

- 政治家（候補者、候補者となろうとする人および現に公職にある人）が選挙区内にあるもの（個人、会社、団体等）に対して寄付することは、いかなる名義であっても禁止されています。

#### ※具体例

- ①政治家は、選挙区内では親族以外の人にお見舞いやお祝い、御中元、御歳暮、お年玉などを贈ることはできません。
- ②政治家は会費制以外の場合は、会合に招待されてもお祝儀や雑しよを出すことはできません。
- ③政治家は、お供日やお正月等に親族以外の人が訪れても酒食

を提供することはできません。お祭りの寄付やお供日のお花などを出すこともできません。

④政治家が結婚披露宴や葬式に自分で出席し、その場において祝儀や香典を出すことは、選挙に関しないもので、かつ一般の社交の程度を超えないものであれば、罰則の対象とされていません。

●問合先 市選挙管理委員会事務局（☎2111内線470）

### 国民健康保険証が新しくなりました

国民健康保険の旧保険証の有効期限が9月30日まででしたので、新しい保険証を区長さんを通じて配付しました。保険証が届いていないご家庭があれば、再点検を行いますので市民課保険給付係までお知らせください。

●問合先 市民課保険給付係（☎2111内線222）

### 「中退金制度」の活用を

中小企業で退職金制度を設けたい場合は、安全・確実・有利な国「中退金制度」をご利用になれば、手軽に設けられます。

そのうえ、新しくこの中退金制度に加入した企業には、掛金の一部を国が2年間助成します。

●問合先 市商工観光課（☎2111内線353）

### 市民交通傷害保険 加入はお済みですか

市民みんなで助け合う市民交通傷害保険は、少ない掛金で大きな安心が得られます。未加入の人は、ぜひご家族でご加入ください。

●保険料 月額1口50円（2口まで加入できます）

●保険期間 保険料を納めた時から平成7年4月30日まで

●事故の場合 加入後、事故にあわれたら、1か月以内に市民課までご連絡ください。

●問合先 市民課窓口係（☎2111内線289）

### 県立美術館名品展 "秋の美術館"

伊万里市制40周年を記念して県立美術館所蔵の45点を展示する「秋の美術館」を開きます。

日本の近代洋画史を彩った岡田三郎助画伯や市出身の山口猛彦画伯の名品などが鑑賞できます。また、記念講演会も開きます。

●会場 市民センター文化ホール

●日時 10月14日～11月3日 午前10時～午後6時

●会場 市民センター文化ホール

（記念講演会）

●日時 10月30日（日） 午後2時～3時半

●会場 市民センター文化ホール

●演題 「佐賀の文化土壤」

●講師 佐賀新聞社報道部長 筒井泰彦さん

●問合先 市社会教育課文化係（☎2111内線463）

### 婦人福祉巡回相談

県の婦人相談員が、女性のみなさんの心配ごとや悩みごとについて相談を受けます。

●日時 10月14日（金） 午前10時～正午

●会場 市役所第1会議室（1階）

●問合先 福祉事務所婦人児童係（☎2111内線258）

### 常田富士男&京フィル 「夢いっぱいコンサート」

「まんが日本むかし話」の語り手で有名な常田富士男さんと京都フィルハーモニー室内合奏団のジョイントコンサートを開きます。ご鑑賞ください。

●日時 10月16日 18時半

●会場 伊万里市民会館

●入場料（全席自由・前売券） 親子券 2500円 一般 2000円

●入場券発売 高校生以下 1000円 市民センター、

中央公民館、各町公民館、市役所社会教育課文化係

●問合先 市社会教育課文化係（☎2111内線463）

### 自然と薬草観察会

ピノキオの家までハイキングしながら、自然と身近な薬草に親しんでみませんか。

●日時 10月9日（日）9時

●集合場所 市役所玄関前

●講師 倉成靖任さん

●参加費 無料

●持参するもの 筆記用具、弁当、水筒、雨具（小雨決行）

●問合先 市保健センター（☎2111内線3916）

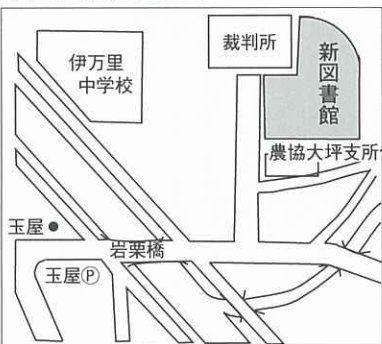
### 新図書館の見学会

来年夏の開館を目指して建設中の新図書館の見学会を行います。夢いっぱいの新しい図書館がどのような様子を見てください。

●日時 10月15日（土）13時半

●場所 立花町東円（左図）

〔図書館位置図〕











## 伊万里はノスタルジックな感傷を誘います

古美術 伊万里屋 吉岡重治さん(45)

(兵庫県川西市火打一丁目1-1)

故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りをご紹介します。

私が藍色の染め付けに時代の流れと旅愁を感じ、この伊万里焼に魅せられてからそれほど長くはありません。しかし、何十年も前からそれを知っている人にも、つい最近知った人にも、何の抵抗もなく受け入れることができる、伊万里焼はそんな魅力を持つ優しい焼き物です。



●都会のなかで、古めかしさをアピールしたような伊万里屋の店構え。

私がこの店を構えた、ここ兵庫県川西市は大阪のベトナムタウンにもなっており、ニュータウンに住む若い人々と昔からこの土地に生きている人々との両方が住む町になっています。そのせいか、お客様の年齢層も広く、望まれる品も多種多様です。伊万里に対しての知識もそれほど深くなかった私も、ここに来店されるさまざまなお客様からいろいろな勉強をさせていただいております。また、ここから少し足をのばせば、今も昔も変わらない古い屋敷を残す山あいの地・丹波篠山があり、大阪からのドライブコースにもなっております。丹波篠山には、先代から受け継がれた古い品々を持つ家も多く、ご好意によりその品々をお店に並べさせていただきますことでもあります。

私が、その名のとおり「伊万里屋」と名づけてこの店を始めてからまだ三年あまりですが、ここで伊万里の品々



●いろいろな焼き物や骨とう品が美術館のように美しく並ぶ伊万里屋の店内。

に囲まれ毎日を送っていると、ひとつひとつの品にそれぞれの時代を感じ、またその時代に生きた人々の生活を思い浮かべ、ノスタルジックな感傷に浸ることがあります。お客様にも私のお店に来ていただき、そんなひとときを過ごしていただけたらと思います。



●「ご来店ください」と店主の吉岡重治さん。

## 今月の表紙

染付菊唐草文皿(17世紀末〜18世紀)口径20.7cm  
秋を感じさせる菊の花をモチーフとし、染付けのみでこれほど豊かに表現された作品は稀です。染付けの濃淡は、三段階に使い分けられています。こゆ濃は文様の輪郭線に、中濃は菊唐草丸文の枝や葉に、薄濃は花卉や放射文に使われています。更にぼかしの技法と墨弾き白抜き技法により、紗綾形の地文や放射文を効果的に演出した元禄時代の「鍋島染付」の優品です。

## 編集室から

黒川町椿原の山口タカさんは、県内の最高齢者で現在106歳になられます。伊万里市は、タカさんが66歳の時に誕生し、40年になります。今回の特集は「第3の人生」です。タカさんの「第3の人生」は市の歩みと一致し、この間の市の成長を見守ってこられたことになりました。

私は、幸いにも市の最高齢者への市長訪問に3年連続して立会い、タカさんにお会いしています。にこりとされるときの表情がなんともいえ、お世話をしているらしやる3女イヨ子さんの家族の愛情がほのほのと伝わってきます。市も市民という家族に育てられています。(H)

## 人のうごき

平成6年9月1日現在

●人口	60,143人	(+71)
男	28,438人	(+28)
女	31,705人	(+43)
●世帯	17,971世帯	(+25)
	( )は前月比	

広報 伊万里 1994-10

■発行日/平成6年10月1日  
 ■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係  
 ☎(0955)23-2111  
 〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1  
 ■印刷/有限会社 中央印刷